H23 年度小学校家庭科　**年間指導計画例**　**（2学期制）第5学年　前期**　開隆堂

月	テーマ	題　材	小 題 材	時間	おもな活動(☆)と指導(・)	目　標	評価の観点	教材・教具
4月	生活を見つめ，できることを増やしていこう	**さあ，家庭科を学びましょう（ガイダンス）**　（1時間）		1	☆これまでの自分の成長を見つめ，2年間の学習の見通しをもつ。 ・入学からの生活や学習をふり返り，これまで家族や周囲の人びとに支えられてきたことに気づくようにする。	○これまでの自分の成長を見つめ，見通しをもって学習に取り組もうとする。	○第4学年までの学習をふり返り，家庭科学習に関心をもち，2学年間の見通しをもって取り組もうとしている。(関) ○これまで家族や周囲の人びとに支えられてきたことをふり返り，家庭生活と家族の大切さに気づいている。(関)	・成長過程の写真や図 ・生活に関する学習場面 ・デジタル教科書
5月		**1　見つめてみよう わたしと家族の生活**　（1時間）		1	☆1日の生活をふり返り，家族とのかかわりや生活のしかたを見つめ，できるようになったことを話し合う。 ・家庭状況に配慮しながら，家族とのかかわり合いや支えられていることがわかるようにする。	○1日の生活を見つめ，家庭生活に関心をもち，家庭生活と家族の大切さに気づく。	○自分や家族の生活に関心をもち，家族に協力しようとしている。(関)	・1日の生活の様子を描いた図 ・生活ビデオ ・掛図
		2 はじめてみよう クッキング （8時間）	①クッキング　はじめの一歩	2	☆家庭科室のガスこんろを使って，湯をわかす。 ・安全な使い方や換気に気をつけて操作させる。 ☆調理の手順や調理器具について調べる。 ・使った経験をチェックしながら，使用上の注意を知らせるようにする。	○調理に関心をもち，簡単な調理をしようとしている。 ○材料や目的に応じてゆで卵・ゆで野菜の調理ができる。 ○用具や食品の安全な取り扱い方やゆで方がわかる。	○こんろや調理用具の安全な取り扱い方について理解している。(知) ○調理に関心をもち，ゆでる調理をしようとしている。(関) ○材料に合った洗い方・切り方やゆで方を工夫している。(創) ○自分なりに工夫して調理計画を立てている。(創) ○材料に合ったゆで方ができる。(技) ○調理に必要な用具や食器の安全で衛生的な取り扱いができる。(技)	・ガスこんろの使い方図やビデオ ・用具の実物や写真 ・洗い方，切り方，はかり方の図や写真 ・実習計画表 ・あとかたづけ図 ・指導書資料編
			②ゆでてみよう	3	☆たまごをゆでたり，青菜をゆでたりする。 ・ゆで方や時間，ゆでたときのちがいが理解できるようにする。			
			③ゆで野菜のサラダをつくろう	3	☆ゆで野菜サラダの計画を立て，調理する。 ・材料の安全で衛生的な取り扱いに留意したり，環境を考えてあとかたづけができるようにする。			
6月		**3 はじめてみよう ソーイング** （9時間）	①針と糸にチャレンジ	5	☆針と糸を使って，玉結び，玉どめ，名前のぬい取りをする。 ・針やはさみなどの安全な扱い方に十分配慮する。 ☆ボタンのつけ方がわかり，つけることができる。 ・ボタンつけのチェック表に記入しながら，つけ方をふり返るようにする。	○手縫いに関心をもち，簡単な縫い方やボタンつけができる。 ○製作に必要な用具について知り，安全に取り扱うことができる。	○手縫いに関心をもち，小物などを製作しようとしている。(関) ○形や縫い方などを工夫し，製作している。(創) ○布の活用を見直し，製作する物やその製作計画について考えたり，自分なりに工夫している。(創) ○簡単な手縫いやボタンをつけることができる。(技) ○小物を製作することができる。(技) ○用具の安全な使い方を理解している。(知) ○製作した物を生活で活用している。(創)	・裁縫用具・ボタン・紙・作品見本 ・ビデオ・教材提示装置 ・製作計画表 ・縫い方の見本や標本 ・針と糸やボタンなどの拡大模型 ・指導書資料編
			②楽しい小物づくり	4	☆いろいろな縫い方を調べ，小物の製作をする。 ・なみ縫い，返し縫い，かがり縫いの名称や手順を知らせ，製作に生かすようにする。			
7月		**4 かたづけよう 身の回り** （3時間）	①生活している場所に目を向けよう	1	☆生活している場所を見つめ，整理・整とんが必要な理由について話し合う。 ・話し合う中で，能率面や気持ちよさにも気づくようにする。	○身の回りの整理・整とんに関心をもち，気持ちよく過ごそうとしている。 ○整理・整とんのしかたがわかり，工夫できる。	○身の回りの整理・整とんに関心をもち，整理・整とんしようとしている。(関) ○整理・整とんのしかたについて考えたり，自分なりに工夫したりしている。(創) ○身の回りの物を整理・整とんすることができる。(技) ○整理・整とんのしかたについて理解している。(知)	・指導書資料編 ・整理・整とんにかかわる小物類（あき箱など） ・衣服
			②整理・整とんをくふうしよう	2	☆身の回りを整理・整とんする計画を立て，工夫しながら整理・整とんする。 ・工夫したことを認め合い，整理・整とんを続けるよう意欲づける。			
		5 できるようになったかな　家庭の仕事 （2時間）	①わたしにできる家庭の仕事を増やそう	1	☆家庭にはどんな仕事があるか調べ，発表する。 ・家庭には衣・食・住に関する仕事があり，自分や家族の生活を支えていることがわかるようにする。	○家庭生活に関心をもち，家族の一員として，仕事を分担する。	○家庭には，衣食住に関する仕事があり，自分や家族の生活を支えていることを理解している。(知) ○自分の分担する家庭の仕事に取り組み，家族に協力しようとしている。(関) ○自分が分担した仕事の計画について考えたり，実践を通して自分なりに工夫したりしている。(創)	・家庭の仕事の写真・図・ビデオ ・実践計画表
			②家族に協力して仕事をしよう	1	☆自分にできる仕事を考え，工夫しながら継続的に実行する。 ・仕事を分担したり，家族に協力できることを考えたりして，実行していくよう助言する。 ・仕事をするとき，環境に目を向け工夫していくようにする。			
		◆チャレンジコーナー			☆休日や夏休みなどに家庭実践をする。	○学習したことを家庭生活に生かす。		・実践カード
9月		**6 わくわくミシン** （11時間）	①ミシンぬいにチャレンジ	5	☆ミシンを安全に操作し，直線縫いをする。 ・ミシンの安全な使い方を確認しながら準備，から縫い，直線縫いができるようにする。	○ミシンに関心をもち安全に操作し，直線縫いができる。	○ミシン縫いに関心をもち，直線縫いで製作しようとしている。(関) ○身の回りで使われている布に関心をもち，活用しようとしている。(関) ○目的に応じて縫い方を考えたり，工夫したりしている。(創) ○作ろうとする物を考えたり，その製作計画を工夫したりして計画を立てている。(創)	・ミシン ・説明書 ・練習布 ・掛図 ・製作計画表 ・作品例 （ランチョンマット・カフェエプロン・クッション） ・見本や標本 ・紙 ・織り布，編んだ布 ・アイロン

評価の観点の（関）は家庭生活への関心・意欲・態度，（創）は生活を創意工夫する能力，（技）は生活の技能，（知）は家庭生活についての知識・理解の略。